



歌川広重《保永堂版 東海道五拾三次之内 桑名 七里渡口》
(前期展示)

浮世絵の旅情 剣の輝き

—桑名市博物館所蔵品展—

2022

9.3 (土) ▶ 10.16 (日)

【前期】9月3日(土)～9月25日(日)

【後期】9月27日(火)～10月16日(日)

※前期・後期で浮世絵のみ展示替えがあります

《短刀 銘村正》

たけはなまちや
不二竹鼻町屋ギャラリー

～ FUJI TAKEHANA MACHIYA GALLERY ～

〒501-6241 岐阜県羽島市竹鼻町 2765 番地
TEL (058)393-0951 FAX (058)393-0952
https://www.city.hashima.lg.jp/soshiki/18-5-0-0-0_1.html

主催：羽島市 協力：桑名市博物館

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
会期中休館日 9/5(月)、9/12(月)、9/20(火)、9/26(月)、10/3(月)、10/11(火)
入館料 一般300円(250円) 中学生以下無料
※()は10名以上の団体料金
※竹鼻まつり山車会館、羽島市歴史民俗資料館・映画資料館との3館共通券
(一般500円)あり
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳を携行している方は
半額(付添1名を含む)
※前期展示の半券で後期展示を観覧することはできません

感染症拡大防止対策のため予定を変更・中止する場合があります。詳細はホームページ等をご確認ください。



浮世絵の旅情 刀剣の輝き

—桑名市博物館所蔵品展

江戸時代、旅への関心の高まりにより、各地の名所を描いた浮世絵が流行します。伊勢国には東海道沿いに七つの宿場があり、街道の風景や伝承が描かれました。また、桑名の地では、室町時代から刀工・村正が作刀を開始し、その切れ味鋭い刀剣がもてはやされました。
本展では、桑名市博物館のコレクションの中から、伊勢国の東海道を描いた浮世絵と、桑名ゆかりの刀剣をご紹介します。浮世絵の旅情と刀剣の輝きをお楽しみください。



「刀 銘於江都桑名住固山宗次作之」



「脇指 銘村正」



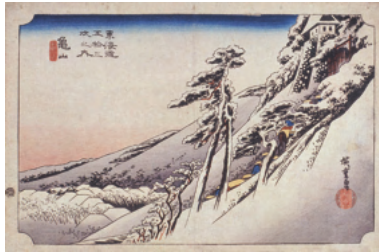
歌川広重《保永堂版 東海道五拾三次之内 庄野 白雨》（後期展示）



歌川国芳《東海道五十三對 桑名船のり徳蔵の傳》（前期展示）



歌川広重《保永堂版 東海道五拾三次之内 四日市 三重川》（前期展示）



歌川広重《保永堂版 東海道五拾三次之内 亀山 雪晴》（後期展示）

特別出品

羽島市在住の刀工・浅野房太郎（浅野鍛冶屋）の刀剣を展示します。
◎令和元年度「はしマイスター」認定



「関連イベント」

①記念講演会

桑名市博物館コレクションの魅力
—浮世絵・刀剣の見どころ

講師：杉本竜氏
（桑名市博物館館長）

日時：9月17日(土)

午後1時30分～3時

会場：竹鼻コミュニティセンター

定員：30名（要申込み）

参加費：無料

②ワークショップ

浮世絵重ね摺り体験

日時：9月17日(土)、24日(土)、10月1日(土)、8日(土)、15日(土)

午前9時～午後3時の間

（状況によりお待ちいただく場合がございます）

会場：不二竹鼻町屋ギャラリー

2階研修室

参加費：無料（ただし入館料が必要）

中山道広重美術館所蔵の版を使用します

③学芸員による展覧会ガイド

日時：9月4日(日)、14日(水)、10月2日(日)、12日(水)

午後1時30分～2時30分

会場：不二竹鼻町屋ギャラリー

定員：各回5名（要申込み）

参加費：無料（ただし入館料が必要）

※①③は事前申込みが必要です
※申込み・問合せ先…

不二竹鼻町屋ギャラリー

TEL (058) 393 1095 1

公共交通機関のご利用

名鉄竹鼻線 羽島市役所前駅から徒歩約6分

②駐車場のご利用

お車で越しの方は、羽島市歴史民俗資料館（058-391-2234）の駐車場、羽島市役所等の駐車場をご利用ください。

不二竹鼻町屋ギャラリー
～FUJI TAKEHANA MACHIYA GALLERY～

■次回展覧会予告

企画展

「画家 坂倉新平の軌跡—羽島、パリ、二宮」

令和5年1月14日(土)～3月5日(日)

〒501-6241 岐阜県羽島市竹鼻町 2765 番地
TEL (058) 393-0951 FAX (058) 393-0952

